

伝統工芸-6

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	美術・工芸（陶芸）		
対象となる学年	小学校 全学年 中学校 全学年 特別支援学校 全学年		
対象となる科目（例）	図工・美術		
実施可能地域	山城地域		
実施回数	2回	1回の 所要時間	45分～90分
実施可能人数	一回実施最大30人（時間差で対応可）		
実施団体	団体名 楽土窯 代表者名 松本 藍 担当者名 同上		
連絡先所在地等	〒630-2175 奈良市茗荷町1181 TEL / 090-3977-1313 FAX / Email / rakudo_ai@yahoo.co.jp		
団体、講師のプロフィール	<p>松本 藍 陶歴 1980年 京都市東山生まれ 2006年 京都府立陶工高等技術専門校 成形科 修了 2010年 京都高島屋個展 2012年 京都高島屋個展/木津川アート出展 2020年 木津川市「いちいの木」個展 2022年 楽土窯/陶芸教室開催</p> <p>京都府南部にある木津川市 鹿背山は江戸時代、焼物が盛んに作られておりました。鹿背山焼として知られる、歴史あるこの地で豊かな自然に恵まれ、作陶しております。</p> <p>講師HP https://rakudogama.shopinfo.jp/</p>		
実施可能な時期（期間）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要相談 ・ 日程さえ調整すればいつでも可能 		

■ 実施内容

対象となる プログラム	体験
テーマ (タイトル)	鳩の土鈴を野焼きで作ろう
趣旨・目標 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手を使うこと、指と粘土の感触を知ること。 ・ 物作りの楽しさ。 ・ 原始的な焼き物の仕組みを知る。 ・ この原始的な陶芸は、人々が土をこね、形を作り、野焼きで形を固めた時代に思いを馳せることができる。
全体計画 (案)	<p>(準備) 焼き物の対象は、その土地によって違うかもしれませんが、できるだけ現地の土を使います。 地域の歴史や風土を調べるところから始めます。 高学年には、特にこの部分が不可欠かもしれません。</p> <p>(1回目) 土をこね、鳥の形に整形。 たましいを入れる。 乾かす。</p> <p>(2回目) 野焼き(成形から2週間ほどあけて乾かします) 9時～13時 火を観る、熱さを知る。</p> <p>焼き物の対象は、その土地によって違うかもしれません。 地域の歴史や風土を調べるところから始めます。</p>
実施場所	(一回目) 図工室・美術室 (二回目) 校庭
講師等	講師 (1人) スタッフ (2人～4人)
備考	<p>○ 必要な備品、設備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 粘土を形成するときの台(図工室があればいいが、なければベニヤ板)へら、トタン板(鉄の板)など。 ・ 陶芸の土、野焼きの薪は、講師が手配する。 <p>※ 野焼き実施にあたっての消防署との調整等は、実施校にて行ってください。</p>